

運送業の労災、とにかく多い、「転落・挟まれ」

運転手 積み降し作業時、荷台から転落事故多発

◇見直そう 「慣れ」の作業◇

※※ 交通事故防止のポイント ※※

- 冬道は滑りやすい、『停止線』が見えないことを念頭におきましょう
- 交差点付近では、早めのブレーキと安全確認を確実にいきましょう
- 『漫然運転』や『わき見』で、信号や一時停止の標識を見落とすおそれがあります
- 『視野』はいつも広く、信号や標識をしっかりと確認しましょう

※※ 安全に対する心掛け ※※

- 安全確認は確実に
- 車間距離は広く
- 後方の確認回数を増やす

※※ 巻き込み事故に注意しましょう ※※

- 『死角に歩行者あり』
- 交差点左折時は、ミラーでも、自分の目でも…安全確認の徹底を

◇構内事故の根絶◇

- 慣れ、油断からの、「不確認」をなくす！
- ミラーだけでなく、「自分の目」で確認！
- 出構時は、歩道手前で「一時停止」、安全確認！

※ 「バック確認OK！」

※ 「交差点確認OK！」

※ 「積み降ろし確認OK！」

トラックが中央分離帯に接触、横転

積んでいたコンクリート片など、建築廃材が散乱
車6台が、廃材に乗り上げたり、追突した
◇わき見運転 ながら(スマホ)運転、重大事故◇

2021/3/11(木) 12:03

10日午後6時前、長野県の高速度道路で、トラックが中央分離帯に接触して横転し積んでいたコンクリート片などの建築廃材が中央分離帯を越え上り線に散乱しました。上り線と下り線で6台が廃材を踏んだり、追突事故を起こしたりして巻き込まれましたが、けが人はありませんでした。現場は、5時間通行止めとなりました。

朝8時 対向車線にはみ出し、正面衝突

乗用車同士の前部衝突事故
通勤時間帯、最大5キロの渋滞
◇デイ・ライトで知らせよう…自分の存在 はみ出し、正面衝突事故防止◇

2021/3/11(木) 11:50

11日午前8時頃、長崎県の国道で乗用車が中央線をはみ出し別の乗用車と正面衝突した。この事故で中央線をはみ出した乗用車を運転していた20代の男性が軽いケガをしたという。この事故の影響で現場付近では通勤時間帯に最大5キロの渋滞が発生した。

ごみ収集車の荷台から出火

「ガスやスプレー缶は残量を使い切ってから出してほしい」と、
注意を呼び掛け

2021/3/10(水) 21:13

10日正午すぎ、長崎県で不燃物を回収中のごみ収集車の荷台から煙が出ているのに作業員が気付きました。車載のスプリンクラーや消火器では消えず、消防車2台が出動して10分後に消し止めました。関係者によると荷台から「ポン」という破裂音が聞こえ、そのあと白い煙が上がったということです。回収した不燃ごみの中にあつたガスが抜けきれていない缶の破裂が原因とみられます。作業員4人にけがはありませんでした。長崎県の廃棄物対策課によりますと同様の火災は一昨年と去年は年2回ずつ起きていて「ガスやスプレー缶は残量を使い切ってから出してほしい」と注意を呼び掛けています。ガス缶やスプレー缶、使い捨てライターなどは残量があるまま捨てると収集車の中での圧縮や車の振動の影響で発火しやすいということです。